



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月8日

上場会社名 富士石油株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5017 URL http://www.foc.co.jp/
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)柴生田 敦夫
 問合せ先責任者 (役職名)総務部部長 (氏名)祖父江 高明 (TEL)03(5462)7803
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	85,329	△38.1	△3,708	—	△4,217	—	△4,478	—
2019年3月期第1四半期	137,834	108.5	5,889	—	5,654	—	4,608	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △4,537百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 3,659百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△58.12	—
2019年3月期第1四半期	59.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	272,258	66,225	24.2
2019年3月期	299,144	71,536	23.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 66,015百万円 2019年3月期 71,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	214,600	△24.6	0	—	△700	—	△700	—	△9.08
通期	485,500	△10.4	5,900	21.0	4,900	36.1	4,000	38.1	51.91

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

第2四半期連結累計期間の業績予想は、前回発表(2019年5月9日)を見直しています。通期の業績予想については、前回発表を据え置いています。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	78,183,677株	2019年3月期	78,183,677株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,121,188株	2019年3月期	1,121,188株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	77,062,489株	2019年3月期1Q	77,062,489株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるドバイ原油価格は、期初1バレルあたり68ドル台で始まり、イラン産およびベネズエラ産原油の供給減少等から需給ひっ迫が意識され、4月末に74ドル台まで上昇しました。5月に入り、米国の増産に加え、米中貿易摩擦の深刻化など世界経済減速が強く意識されたことから大きく下落し、6月上旬には一時60ドルを割り込みましたが、中東における地政学的リスクの高まりから64ドル台まで戻し、当四半期を終えました。この結果、期中平均は約67ドルとなりました。

一方、期初1ドル111円台前半で始まった外国為替相場は、4月に米経済指標の好調さを背景に112円台前半まで円安が進みましたが、5月に入ると米中通商協議を巡って貿易摩擦が深刻化したことから、109円台前半まで円高が進行しました。その後、米政策金利の引き下げ観測や地政学的リスクの高まりなどから円買いが加速し一時107円割れとなりましたが、期末は107円台後半で終了しました。この結果、期中平均は約110円となりました。

このような事業環境のもと、袖ヶ浦製油所での原油処理量は、小規模定期修理を実施したこと等により、前年同期に比して704千キロリットル減の1,358千キロリットル、当社の石油製品及び石油化学製品等の販売数量は、787千キロリットル減の1,292千キロリットルとなりました。

こうした状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

売上高は、小規模定期修理による販売数量減により前年同期比525億円減収の853億円となりました。損益につきましては、在庫影響（総平均法および簿価切下げによるたな卸資産の評価が売上原価に与える影響）が19億円の原価押し上げ要因（前年同期は27億円の原価押し下げ要因）となったことに加え、小規模定期修理の影響等により、営業損失37億円（前年同期比95億円減益）となりました。経常損失は42億円（前年同期比98億円減益）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は44億円（前年同期比90億円減益）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の在庫影響を除いた実質ベースの損益は、営業損失相当額は17億円（前年同期比48億円減益）、経常損失相当額は22億円（前年同期比51億円減益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ266億円減少の1,492億円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少286億円であります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比べ2億円減少の1,230億円となりました。主な要因は、機械装置及び運搬具の減少4億円、建設仮勘定の増加3億円であります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ204億円減少の1,600億円となりました。主な要因は、短期借入金の減少81億円、未払金の減少62億円、買掛金の減少47億円であります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ11億円減少の460億円となりました。主な要因は、長期借入金の減少15億円であります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ53億円減少の662億円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少52億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回予想(2019年5月9日発表)以降の業績の動向等を勘案し、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたします。

今回の修正見通しの前提として、第2四半期連結累計期間平均で、原油価格(ドバイ原油)は66ドル/バレル(前回予想同65ドル/バレル)、為替レートは110円/ドル(前回予想同110円/ドル)といたしました。

売上高は、前回予想比40億円減収の2,146億円となる見通しです。

損益につきましては、第1四半期に実施した小規模定期修理の影響が想定よりも拡大したこと等により、営業利益0億円(前回予想比1億円減益)、経常損失7億円(同2億円減益)、親会社株主に帰属する四半期純損失7億円(同7億円減益)となる見通しです。

また、在庫影響を除いた実質ベースの損益は、営業損失相当額で17億円、経常損失相当額で24億円となる見通しです。

なお通期の業績につきましては前回予想を修正しておりません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,152	11,212
受取手形及び売掛金	56,890	28,219
有価証券	100	100
たな卸資産	90,596	100,437
未収入金	14,219	7,387
その他	1,955	1,871
流動資産合計	175,915	149,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,478	11,361
油槽（純額）	3,711	3,639
機械装置及び運搬具（純額）	32,821	32,325
土地	51,672	51,672
建設仮勘定	5,027	5,354
その他（純額）	419	494
有形固定資産合計	105,130	104,847
無形固定資産		
ソフトウェア	636	604
その他	133	133
無形固定資産合計	769	738
投資その他の資産		
投資有価証券	16,278	16,434
長期貸付金	795	795
退職給付に係る資産	150	139
その他	517	485
貸倒引当金	△412	△410
投資その他の資産合計	17,329	17,444
固定資産合計	123,229	123,029
資産合計	299,144	272,258

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	31,252	26,508
短期借入金	80,064	71,933
1年内返済予定の長期借入金	19,481	18,991
未払金	22,132	15,898
未払揮発油税	18,375	15,892
未払法人税等	910	31
その他	8,274	10,770
流動負債合計	180,491	160,027
固定負債		
長期借入金	29,386	27,818
繰延税金負債	8,429	8,628
特別修繕引当金	2,195	2,245
修繕引当金	4,060	4,466
退職給付に係る負債	2,451	2,410
役員退職慰労引当金	9	9
その他	585	425
固定負債合計	47,116	46,004
負債合計	227,608	206,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,467	24,467
資本剰余金	30,396	30,396
利益剰余金	19,944	14,693
自己株式	△1,431	△1,431
株主資本合計	73,376	68,125
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△82	△147
土地再評価差額金	1	1
為替換算調整勘定	△1,888	△1,888
退職給付に係る調整累計額	△74	△75
その他の包括利益累計額合計	△2,044	△2,110
非支配株主持分	204	210
純資産合計	71,536	66,225
負債純資産合計	299,144	272,258

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	137,834	85,329
売上原価	130,955	88,007
売上総利益又は売上総損失(△)	6,879	△2,678
販売費及び一般管理費	989	1,029
営業利益又は営業損失(△)	5,889	△3,708
営業外収益		
受取利息	15	21
受取配当金	38	42
為替差益	602	247
持分法による投資利益	18	227
タンク賃貸料	53	52
その他	56	0
営業外収益合計	783	592
営業外費用		
支払利息	732	683
タンク賃借料	58	58
その他	227	361
営業外費用合計	1,019	1,102
経常利益又は経常損失(△)	5,654	△4,217
特別利益		
固定資産売却益	-	4
特別利益合計	-	4
特別損失		
固定資産撤去費用	10	-
固定資産除却損	32	58
特別損失合計	42	58
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,611	△4,271
法人税、住民税及び事業税	897	0
法人税等調整額	99	199
法人税等合計	997	199
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,613	△4,471
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	6
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	4,608	△4,478

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,613	△4,471
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	76	△65
為替換算調整勘定	△188	△0
退職給付に係る調整額	△0	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△841	0
その他の包括利益合計	△954	△65
四半期包括利益	3,659	△4,537
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,654	△4,544
非支配株主に係る四半期包括利益	4	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは石油精製/販売事業のみの単一のセグメントであるため、記載を省略しております。